

- 3) KYLIN, H. (1956): Die Gattungen der Rhodophyceen. CWK Gleerups Förlag, Lund: 431-432.
- 4) DAWSON, E. Y. (1949): Contributions toward a marine flora of the southern California Channel Islands, I-III. Allan Hancock Found. Occ. Pap., 8: 1-57.
- 5) OKAMURA, K. (1932): Icones of Japanese algae. 6. Maruzen, Tokyo: 50-52.
- 6) ————— (1936): Nippon Kaiso-shi. Uchida Rokakuho, Tokyo: 759-760.
- 7) WAGNER, F. S. (1954): Contribution to the morphology of the Delesseriaeaceae. Univ. Calif. Publ. Bot. 27: 283-827.

新刊紹介

Proceedings of the Seventh International Seaweed Symposium.

ed. K. NISIZAWA et al.

University of Tokyo Press (1972) i-xvi+646 pp.

1971年8月に札幌で行なわれた第7回国際海藻学会議の講演集ができた。内容は目次、前文、本文、著者索引、用語索引、学名索引および参加者名簿からなり、全体として663頁におよぶ。本文は特別講演4篇のほか、一般講演131篇を含む。一般講演は、I 分布、分類と形態。II 生態と応用。III 生理と培養。IV 化学、生化学と応用の4つのセクションに分けておさめられてある。淡水藻についての講演もある。藻類の研究に携わるもの、藻類に興味をもつもの、あるいは藻類の養殖や加工または薬用などの実際に関係をもつものに購入を奨めたい。定価は10,000円。出版元は東京大学出版会(東京都文京区本郷、東京大学内)である。なお、同会議への参加登録者には無料で頒布される。

(千原光雄)